

2019年5月吉日
近畿本部機械システム部会
部会長 田岡 直規

第77回 近畿本部機械システム部会 例会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、主題第77回例会を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

今回のご講演は、山本良三技術士（機械部門・総合技術監理部門）による「表面処理・熱処理の受託加工業の一例紹介」と、田中秀明技術士（金属部門）による「現代の科学者・技術者が負う倫理と行動規範」の2件です。また、講演会に引き続き、懇親会も実施いたします。

敬具

記

1. 日時：2019年7月13日（土）

13：00～	受付開始
13：30～	開会 会長挨拶
13：35～14：55	講演1「表面処理・熱処理の受託加工業の一例紹介」 山本良三技術士（機械部門・総合技術監理部門）
14：55～15：05	質疑応答
15：05～15：15	休憩
15：15～16：35	講演2「現代の科学者・技術者が負う倫理と行動規範」 田中秀明技術士（金属部門）
16：35～16：45	質疑応答
16：45～17：00	アンケート記入・回収、事務連絡、その後会場前で 集合写真撮影
17：30～19：30	懇親会

2. 会場

講演会； 大阪科学技術センター605 会議室

所在地 〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1丁目8-4

アクセス 大阪メトロ 御堂筋線・四つ橋線・中央線 本町駅

2番出口より西へ徒歩約8分、28番出口より北へ徒歩約5分

懇親会； アリスロード レストラン

3. 講演と講演者紹介

<講演1>

「表面処理・熱処理の受託加工業の一例紹介」、山本良三技術士（機械部門・総合技術監理部門）

<講演1概要>

現在嘱託として勤務している SEAVAC 株式会社は、お客様から製品を預かり、表面に PVD（Physical Vapor Deposition：物理蒸着）硬質薄膜処理、真空熱処理および窒化処理を施して、お客様へお返しする受託加工を行っている。それらの内容を紹介すると共に、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成事業にて、連続チャンバー式窒化装置を開発した事例を紹介する。

<講演者略歴>

1971年 富山大学工学部卒業
1971年 (株)クボタ入社、水道用バルブ、ガス用バルブ等の研究・開発・設計に従事
2004年 技術士（機械部門、総合技術監理部門）登録
2007年 SEAVAC(株)入社（元：清水電設工業(株)）
現在、嘱託として勤務

<講演2>

「現代の科学者・技術者が負う倫理と行動規範」、田中秀明技術士（金属部門）

<講演2概要>

科学技術が生活を豊かにすることを期待して、社会は科学技術者の活動を受容・支援してきた。ところが近年は、科学においては捏造や盗用、技術においては性能や環境に関する基準値に対する違反などが横行・露見し、担当者や組織が社会的に制裁される事態にまでしばしば至っている。社会に富をもたらすはずの科学技術者は何故、このような“背信者”に堕ちてしまうのか。本講演では、いくつかの事例を交えてその背景を探る。

<講演者略歴>

1993年 大阪府立大学大学院工学研究科博士前期課程金属工学専攻 修了

1993年 通商産業省工業技術院大阪工業技術試験所 入所

2011年 3月11日、技術士（金属部門）登録

同所の組織改編等を経て現在、国立研究開発法人 産業技術総合研究所に在籍

学生・社会人を通じて、専ら金属・無機系のエネルギー機能材料の開発に従事。

日本技術士会統括本部において、科学技術振興支援委員。同近畿本部において、幹事、科学技術支援委員会事務局委員、倫理委員、機械システム部会幹事。

4. 参加費

講演会： 日本技術士会会員 又は 準会員 1, 000円、非会員 2, 000円

※ 近畿本部協賛団体にお勤めの方は、会員価格で参加いただけます。（但し、1口につき1名まで）

なお、今年度合格者祝賀会にて発行の「無料パスポート」をご持参の方は、無料で参加いただけます。

懇親会： 4, 000円（全員同額）

5. 参加申し込み方法

日本技術士会近畿本部機械システム部会WEBサイトにアクセス（青字アドレスをクリックして下さい）。

<http://www.ipej-ken.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

2019年7月「例会参加申し込み」画面に、所定の項目を入力したうえ、「確認」を押して送信して下さい。

なお、講演会、懇親会の両方に不参加の場合は、連絡不要です。

<お願い>

例会及び懇親会への参加申し込み締め切りは、7月9日（火）といたします。

懇親会への参加申し込みをされた方が7月10日（水）以降にキャンセルされる場合は、会場準備の都合もあり、申し訳ございませんが、原則として全額のキャンセル料を申し受けます。

以上